

2024年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社エアトリ 上場取引所 東
コード番号 6191 URL http://www.airtrip.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長兼CFO (氏名)柴田 裕亮
問合せ先責任者 (役職名)代表取締役社長兼CFO (氏名)柴田 裕亮 (TEL) 03 (3431) 6193
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績 (2023年10月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | |
|---------------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年9月期第1四半期 | 6,397 | 27.1 | 980 | 69.2 | 517 | △14.0 | 279 | △32.4 | 238 | △35.5 | 332 | △2.7 |
| 2023年9月期第1四半期 | 5,031 | 59.3 | 579 | △38.4 | 601 | △33.5 | 412 | △43.6 | 370 | △48.4 | 341 | △54.0 |

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | | 希薄化後1株当たり 四半期利益 | |
|---------------|-------------------|----|--------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2024年9月期第1四半期 | 10 | 66 | 10 | 61 |
| 2023年9月期第1四半期 | 16 | 70 | 16 | 41 |

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | | 資本合計 | | 親会社の所有者に 帰属する持分 | | 親会社所有者 帰属持分比率 | |
|---------------|--------|---|--------|---|--------------------|---|------------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | % | |
| 2024年9月期第1四半期 | 27,953 | | 13,425 | | 12,431 | | 44.5 | |
| 2023年9月期 | 30,586 | | 13,287 | | 12,340 | | 40.3 | |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2023年9月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | — |
| 2024年9月期 | — | — | — | — | — | — |
| 2024年9月期(予想) | — | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 | |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|------------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 26,000 | 11.2 | 1,000 | △50.5 | 450 | △77.2 | 250 | △80.4 | 11 | 17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
連結業績予想の修正については、本日(2024年2月14日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年9月期1Q | 22,376,065株 | 2023年9月期 | 22,373,865株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年9月期1Q | 309株 | 2023年9月期 | 309株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2024年9月期1Q | 22,375,756株 | 2023年9月期1Q | 22,157,926株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれていません。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更、為替変動等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 4 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 4 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 6 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 6 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 7 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| 要約四半期連結損益計算書 | 9 |
| 第1四半期連結累計期間 | 9 |
| 要約四半期連結包括利益計算書 | 10 |
| 第1四半期連結累計期間 | 10 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | 11 |
| (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計方針の変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率(%) |
|-------------------|------------------|------------------|-------|--------|
| 連結経営成績 | | | | |
| 売上収益 | 5,031 | 6,397 | 1,365 | 27.1% |
| 営業利益 | 579 | 980 | 401 | 69.2% |
| 税引前四半期利益 | 601 | 517 | △84 | △14.0% |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 370 | 238 | △131 | △35.5% |

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益について、一部に弱さがみられるものの総じて改善している他、個人消費が緩やかに持ち直している等、景気は緩やかに回復しています。

旅行業界を取り巻く環境は、国内では行動制限が緩和され、訪日旅行でも各国の入国制限の緩和が進んだこと等により、旅行需要は回復基調が続いています。

当社グループは、当期より上場後の第3ステージ「エアトリ”次のステージへ”」の開始と位置づけ、中長期成長戦略「エアトリ5000」及び成長戦略「エアトリ2024」のもと、堅調に利益の積み上げを継続しております。

今後、国内旅行需要及び海外旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続、UI/UX改善による利便性の向上と各種プロモーションを実施することで収益を拡大するとともに、旅行事業以外の既存事業の成長継続と更なる事業ポートフォリオ構築を推進し、エアトリグループは戦略的に「エアトリ経済圏」を構築・強化してまいります。

当第1四半期連結累計期間における売上収益では、オンライン旅行事業では旅行需要回復による大幅な増収により前年同期比17.2%増の5,780百万円となり、ITオフショア開発事業では前年同期比57.0%減の42百万円となりました。投資事業では売上収益577百万円となりました。以上より、当第1四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比27.1%増の6,397百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比479百万円増の営業利益1,163百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比39百万円減の営業損失36百万円、投資事業では前年同期比103百万円減の営業利益33百万円となりました。以上より、当第1四半期連結累計期間における営業利益は前年同期比69.2%増の980百万円となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

オンライン旅行事業

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率(%) |
|---------|------------------|------------------|-----|--------|
| 売上収益 | 4,933 | 5,780 | 847 | 17.2% |
| セグメント利益 | 683 | 1,163 | 479 | 70.2% |

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開してまいります。

①BtoCサービス（自社直営）分野

当社は業界最大規模の国内航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス（旅行コンテンツ OEM提供）分野

国内航空券・旅行、海外航空券・ホテル商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行者向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼と口コミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐと連携し、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ！」をはじめ、ライブ配信サービス「まぐまぐ!LIVE」、また、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDiTOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

当第1四半期連結累計期間におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は5,780百万円、セグメント利益は1,163百万円となりました。

ITオフショア開発事業

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率(%) |
|----------------|------------------|------------------|-----|--------|
| 売上収益 | 98 | 42 | △56 | △57.0% |
| セグメント利益又は損失(△) | 3 | △36 | △39 | - |

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、ラボ型開発サービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は42百万円、セグメント損失は36百万円となりました。

投資事業

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結累計期間 | 当第1四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率(%) |
|---------|------------------|------------------|------|--------|
| 売上収益 | 0 | 577 | 577 | - |
| セグメント利益 | 136 | 33 | △103 | △75.7% |

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。

当第1四半期連結累計期間においては、投資先を126社まで拡大しております。

当第1四半期連結累計期間における投資事業セグメントの売上収益は577百万円、セグメント利益は33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,633百万円減少し、27,953百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が4,018百万円減少した一方、その他の金融資産が2,001百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,770百万円減少し、14,527百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が1,560百万円、その他の流動負債が477百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ137百万円増加し、13,425百万円となりました。これは主に、その他の資本の構成要素の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間までの業績等を踏まえ、2023年11月14日に公表しました2024年3月期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 12,453 | 8,435 |
| 営業債権及びその他の債権 | 2,985 | 2,436 |
| 棚卸資産 | 17 | 57 |
| その他の金融資産 | 6,989 | 6,736 |
| その他の流動資産 | 2,170 | 1,877 |
| 流動資産合計 | 24,615 | 19,543 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 369 | 370 |
| 使用権資産 | 1,330 | 1,368 |
| のれん | 1,276 | 1,275 |
| 無形資産 | 953 | 1,081 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 1,055 | 1,064 |
| その他の金融資産 | 795 | 3,049 |
| 繰延税金資産 | 177 | 188 |
| その他の非流動資産 | 12 | 11 |
| 非流動資産合計 | 5,970 | 8,410 |
| 資産合計 | 30,586 | 27,953 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 6,150 | 4,590 |
| 有利子負債 | 2,203 | 2,163 |
| リース負債 | 198 | 204 |
| その他の金融負債 | 299 | 207 |
| 未払法人所得税 | 634 | 304 |
| その他の流動負債 | 3,780 | 3,303 |
| 流動負債合計 | 13,267 | 10,774 |
| 非流動負債 | | |
| 有利子負債 | 2,046 | 1,805 |
| リース負債 | 1,201 | 1,203 |
| その他の金融負債 | 5 | 5 |
| 引当金 | 52 | 55 |
| 繰延税金負債 | 712 | 670 |
| その他の非流動負債 | 11 | 11 |
| 非流動負債合計 | 4,031 | 3,753 |
| 負債合計 | 17,298 | 14,527 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 1,782 | 1,783 |
| 資本剰余金 | 3,982 | 3,987 |
| 利益剰余金 | 6,387 | 6,402 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| その他の資本の構成要素 | 187 | 257 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 12,340 | 12,431 |
| 非支配持分 | 947 | 994 |
| 資本合計 | 13,287 | 13,425 |
| 負債及び資本合計 | 30,586 | 27,953 |

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------------|---|---|
| 売上収益 | 5,031 | 6,397 |
| 売上原価 | △2,560 | △2,611 |
| 売上総利益 | 2,471 | 3,786 |
| 販売費及び一般管理費 | △2,107 | △2,683 |
| 投資損益(△は損失) | 147 | △146 |
| 持分法による投資損益 | 4 | 13 |
| その他の収益 | 97 | 12 |
| その他の費用 | △34 | △1 |
| 営業利益 | 579 | 980 |
| 金融収益 | 40 | 1 |
| 金融費用 | △18 | △465 |
| 税引前四半期利益 | 601 | 517 |
| 法人所得税費用 | △189 | △238 |
| 四半期利益 | 412 | 279 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 370 | 238 |
| 非支配持分 | 42 | 40 |
| 四半期利益 | 412 | 279 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (円) | 16.70 | 10.66 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (円) | 16.41 | 10.61 |

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------------------|---|---|
| 四半期利益 | 412 | 279 |
| その他の包括利益(税引後) | | |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | - | 93 |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計 | - | 93 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | △71 | △30 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分 | 0 | △9 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | △70 | △40 |
| その他の包括利益(税引後)合計 | △70 | 53 |
| 四半期包括利益 | 341 | 332 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 335 | 308 |
| 非支配持分 | 6 | 23 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|-------------------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------|-------|-----------|----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | その他の資本 の構成要素 | 自己株式 | | | |
| 2022年10月1日残高 | 1,547 | 2,094 | 5,335 | 209 | △0 | 9,185 | 723 | 9,908 |
| 四半期利益(△は損失) | - | - | 370 | - | - | 370 | 42 | 412 |
| その他の包括利益 | - | - | - | △34 | - | △34 | △35 | △70 |
| 四半期包括利益 | - | - | 370 | △34 | - | 335 | 6 | 341 |
| 剰余金の配当 | - | - | △221 | - | - | △221 | - | △221 |
| 新株発行 | 4 | 4 | - | - | - | 8 | - | 8 |
| 支配継続子会社に対する 持分変動 | - | △8 | - | - | - | △8 | 4 | △4 |
| 振替及びその他の変動に よる増加(減少) | - | - | - | - | - | - | △3 | △3 |
| 所有者との取引額等合計 | 4 | △4 | △221 | - | - | △221 | 0 | △220 |
| 2022年12月31日現在 | 1,551 | 2,090 | 5,483 | 175 | △0 | 9,299 | 730 | 10,030 |

当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|-------------------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------|--------|-----------|----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | その他の資本 の構成要素 | 自己株式 | | | |
| 2023年10月1日残高 | 1,782 | 3,982 | 6,387 | 187 | △0 | 12,340 | 947 | 13,287 |
| 四半期利益(△は損失) | - | - | 238 | - | - | 238 | 40 | 279 |
| その他の包括利益 | - | - | - | 70 | - | 70 | △16 | 53 |
| 四半期包括利益 | - | - | 238 | 70 | - | 308 | 23 | 332 |
| 剰余金の配当 | - | - | △223 | - | - | △223 | - | △223 |
| 新株発行 | 0 | 0 | - | - | - | 1 | - | 1 |
| 支配継続子会社に対する 持分変動 | - | 4 | - | - | - | 4 | 22 | 26 |
| 振替及びその他の変動に よる増加(減少) | - | - | - | △0 | - | △0 | - | △0 |
| 所有者との取引額等合計 | 0 | 4 | △223 | △0 | - | △218 | 22 | △195 |
| 2023年12月31日現在 | 1,783 | 3,987 | 6,402 | 257 | △0 | 12,431 | 994 | 13,425 |

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日) |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期利益 | 601 | 517 |
| 減価償却費及び償却費 | 159 | 157 |
| 投資損益(△は益) | △147 | 146 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △4 | △13 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | △447 | 539 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 4 | △40 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | △464 | △1,619 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | 135 | 323 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △156 | △372 |
| 営業投資有価証券の増加額(△は増加) | △483 | 32 |
| その他 | △56 | 271 |
| 小計 | △860 | △57 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 | 1 |
| 利息の支払額 | △21 | △17 |
| 法人所得税の支払額 | △31 | △650 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △911 | △725 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | △2,512 |
| 無形資産の取得による支出 | △178 | △215 |
| その他 | 25 | △14 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △153 | △2,742 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 211 | - |
| 長期借入れの返済による支出 | △420 | △222 |
| 親会社所有者への配当金の支出 | △203 | △207 |
| その他 | △88 | △60 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △500 | △489 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △51 | △36 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,616 | △3,994 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,954 | 12,453 |
| 売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及 び現金同等物の増減額(△は減少) | 65 | - |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | - | △23 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 7,403 | 8,435 |

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人所得税

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改定「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、「One Asia」をビジョンに掲げ、アジアの様々なチャンスやエンジニアを繋ぐ架け橋となることを目指し、「オンライン旅行事業」「ITオフショア開発事業」「投資事業」と3つの事業を柱に独自性が高いビジネスモデルを事業として主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

オンライン旅行事業：エアトリ旅行事業、訪日旅行事業、Wi-Fi レンタル事業、
メディア事業、地方創生事業、クラウド事業

ITオフショア開発事業：ラボ型オフショア開発サービス、BPOサービス

投資事業：成長・再生企業への投資

(2) セグメント収益及び業績の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と同一であります。

(3) セグメント収益及び業績に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) | 連結合計 | |
|----------|---------------|---------------------|------|-------|------------|-------|-----|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | | |
| 外部売上収益 | 4,933 | 98 | - | 5,031 | - | 5,031 | |
| セグメント間収益 | 0 | - | - | 0 | △0 | - | |
| 売上収益合計 | 4,933 | 98 | - | 5,031 | △0 | 5,031 | |
| セグメント利益 | 683 | 3 | 136 | 823 | △243 | 579 | |
| 金融収益 | | | | | | | 40 |
| 金融費用 | | | | | | | △18 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | | 601 |

(注) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) | 連結合計 |
|--------------------|---------------|---------------------|------|-------|------------|-------|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | |
| 外部売上収益 | 5,780 | 39 | 577 | 6,397 | - | 6,397 |
| セグメント間収益 | 0 | 3 | - | 3 | △3 | - |
| 売上収益合計 | 5,780 | 42 | 577 | 6,400 | △3 | 6,397 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 1,163 | △36 | 33 | 1,160 | △179 | 980 |
| 金融収益 | | | | | | 1 |
| 金融費用 | | | | | | △465 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 517 |

(注) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2024年2月1日開催の取締役会において、2024年4月1日付で当社の完全子会社である株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併することを決議しました。

企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称: 株式会社エアトリインターナショナル

事業の内容: 海外旅行商材を中心とした総合旅行プラットフォーム「エアトリ」の運営、海外版総合旅行サービス「AirTrip」の運営、業務渡航・自由旅行のプランニング、海外航空券・海外ホテル等の手配、インターネットを使った旅行商品・サービスの提供

(2) 企業結合日

2024年4月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社とし、株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後の企業の名称

株式会社エアトリ

(5) その他取引の概要に関する事項

株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併することにより、経営の効率化を図ります。